

No	3	事業名	アグリライフ支援事業	
所属	産業振興部農務課農政係		事業開始年度	平成19年度
事業内容	市民が野菜栽培の基礎知識や技術を習得し、家庭菜園での野菜づくりができるようになるよう、食と農に関する研修、講座等の開催や栽培技術等の相談を行います。			
目的	農業未経験者・初心者等に農業にふれあうきっかけを提供し、農業を楽しむことのできる心豊かな暮らしづくりを進める。			

【実施状況】

平成27年度 実施内容	<p>4～5カ月の長期講座「野菜づくり入門コース」と、1回～6回の短期講座「スポット講座」、「体験農園」を開催。</p> <p>【野菜づくり入門コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春夏野菜づくり(12期) 期間:4月3日～8月7日 全32回(週1～2回) 参加者数:30人(うち男性25人、女性5人) 講座出席率:95.4% ・秋冬野菜づくり(13期) 期間:8月25日～翌1月29日 全32回(週1～2回) 参加者数:30人(うち男性23人、女性7人) 講座出席率:95.8% <p>【スポット講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一坪農園(春夏野菜) 開催日:4月25日～6月27日 全6回 参加者:27組66人 ・ミニトマトプランター植付体験 開催日:5月9日 参加者:14組40人 ・親子サツマイモ植付・収穫体験 開催日:5月16日(植付)、10月17日(収穫) 参加者:34組124人 ・親子秋ジャガ植付・収穫体験 開催日:8月29日(植付)、11月21日(収穫) 参加者:17組57人 ・一坪農園(秋冬野菜) 開催日:9月5日～翌1月17日 全6回 参加者:20組56人 ・親子イチゴプランター植付体験 開催日:11月7日 参加者:23組70人 <p>【体験農園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とうもろこしもぎ取り体験 開催日:7月4日 参加者:36人 		
	活動実績	平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜づくり入門コース 春夏野菜づくり:30人、秋冬野菜づくり:30人 ・スポット講座 ミニトマト:16組41人、親子サツマイモ:33組97人 親子秋ジャガ:27組58人、プランター野菜植付:6組12人 一坪農園:18組23人、イチゴプランター:25組73人 ・体験農園 とうもろこしもぎ取り体験:39人
	平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜づくり入門コース 春夏野菜づくり:30人、秋冬野菜づくり:30人 ・スポット講座 ミニトマト:22組68人、親子サツマイモ:30組96人 親子秋ジャガ:20組61人、プランター野菜植付:10組25人 イチゴプランター:26組75人 ・体験農園 とうもろこしもぎ取り体験:40人 	
改善取組 (これまでの改善内容)	<p>応募者の利便を図るため、応募方法を見直し、電子メール、インターネットでの申し込みを可能としました。また、講座の見直しを行い、プランター野菜植付講座の廃止や新たに一坪農園講座の開設をしました。</p>		
関連事業 (同一目的事業等)	なし		

平成28年度公開行政レビュー 事業評価シート

【事業費】

年間事業費等の推移	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	①	事業費(決算額)	(千円)	6,501	7,496	6,964
事業費内訳		借地料	1,908	1,908	1,908	
		人件費負担金(JA)	1,500	1,500	1,500	
		消耗品(肥料、苗、農薬など)	1,067	961	1,108	
		修繕費	180	1,206	434	
		委託料(館内清掃、警備システムなど)	556	568	622	
		電気代	525	602	539	
		傷害保険料	143	164	190	
		その他(水道・電話代・コピー機など)	622	587	663	
②	人件費		16,730	16,378	16,206	
	従事職員数	(人)	4.00	4.00	4.00	
③	総事業費(①+②)	(千円)	23,231	23,874	23,170	
財源内訳		一般財源	(千円)	22,230	22,849	22,110
		特定財源(講座参加費)	(千円)	1,001	1,025	1,060
		財源合計	(千円)	23,231	23,874	23,170

【参考比較】

他市の実施状況等	設置主体(施設名)		刈谷市 (刈谷生きがい楽農センター)	豊田市 (農ライフ創生センター)
	設置目的		遊休農地の活用と農業後継者育成、及び定年退職者の生きがいの場をつくる。	定年退職者などを新たな担い手とし、遊休農地の活用と高齢者の生きがいづくりを進める。
	長期講座	種類	野菜づくり研修	<ul style="list-style-type: none"> 担い手づくりコース (新規就農科、地産地食科、山間営農科下山、山間営農科旭) 農地活用帰農コース
		期間	1年	担い手:2年 農地活用:1年
		参加者数	20人	担い手:31人 農地活用:11人
	短期講座		なし	旬の野菜づくりコース <ul style="list-style-type: none"> 春夏野菜科、秋冬野菜科 育てて食する下山体験塾

【課題】

課題	活動実績・事業成果等を踏まえて記入
	アグリライフ支援センターは開設から8年を迎え、野菜づくり入門コースの修了生は第14期までで241人となりました。これまでの取り組みの効果を検証し、今後の講座(野菜づくり入門コース、スポット講座等)の実施方法、募集人数、抽選方法等について、継続して検討する必要があります。併せて、施設のあり方・実施主体についても見直しを含めた検討の必要性があると捉えています。

【論点】

公開行政レビューでの論点	当センターの8年間の実績を踏まえ、抽出された課題の改善を図りながら、今後も事業を継続実施していきたいが、どうか。
--------------	--